

2023年度 自治体学会 収支予算(案)

■ 収入の部

科目	2022年度	2023年度	差額	摘要
	予算額	予算額		
	A	B	B-A	
収入	6,975,000	6,900,000	-75,000	
会費収入				
個人会員	6,225,000	6,150,000	-75,000	
7,500円×800人(一般)	6,075,000	6,000,000	-75,000	現会員数:約950名
3,750円×40人(学生等)	150,000	150,000	0	
団体会員	750,000	750,000	0	15,000円×50口
45団体、50口				※22年度実績 56口
参加費収入	0	930,000	930,000	大会の参加費
会員 250人	0	750,000	750,000	3,000円×250人
非会員 30人	0	180,000	180,000	6,000円×30人
情報交換会会費収入	0	1,000,000	1,000,000	5000円×200人
企画事業収入	150,000	150,000	0	講演会3回を想定
田村賞基金繰入金	200,000	200,000	0	
繰越金	2,931,064	2,245,612	-685,452	
その他収入	173,936	174,388	452	
広告収入	80,000	80,000	0	
預金利息	436	888	452	
チラシ封入収入	3,500	3,500	0	
学会誌販売収入	80,000	80,000	0	
印税収入	0	0	0	
その他雑収入	10,000	10,000	0	
合計	10,430,000	11,600,000	1,170,000	

自治体学会基金	7,321,436
コロナ禍後対策基金	1,400,000
田村賞基金	894,435

2023年度 自治体学会 収支予算(案)

■ 支出の部

科目	2022年度	2023年度	差額	摘要
	予算額	予算額		
	B	B	B-A	
大会開催費	1,800,000	3,100,000	1,300,000	
①大会開催費	1,000,000	1,200,000	200,000	川崎大会
印刷費	350,000	350,000	0	※開催案内印刷は従来通り、 ※日習利印刷は最小限
会場費	50,000	50,000	0	
交通費	300,000	300,000	0	
通信費	100,000	100,000	0	
その他	200,000	400,000	200,000	事務委託経費を見込む
②企画部会費	800,000	800,000	0	対面での会議は1回を想定
③情報交換会費	0	1,000,000	1,000,000	情報交換会(飲食あり) ※表紙は 日本学術会議との共催 事業
④シンポジウム開催費	0	100,000	100,000	
学会誌費	2,290,000	2,190,000	-100,000	
①学会誌発行費	2,260,000	2,160,000	-100,000	
学会誌発行費	2,100,000	2,000,000	-100,000	年2回発行
学会誌発送費	160,000	160,000	0	
②編集部会費	30,000	30,000	0	対面での会議は1回
学術研究費	280,000	280,000	0	
①田村明まちづくり賞関係費	200,000	200,000	0	
②学会賞委員会費	50,000	50,000	0	対面での会議は1回
③研究支援部会費	30,000	30,000	0	
事業企画費	330,000	330,000	0	
①自治体学講演会費	300,000	300,000	0	3回開催予定
②地域支援部会費	30,000	30,000	0	
広報費	200,000	200,000	0	
①HP関係費	60,000	60,000	0	
②通信費(回線使用料等)	140,000	140,000	0	
地域活動支援費	800,000	800,000	0	8団体予定
総会・理事会・評議員会等費	690,000	690,000	0	
①総会・監査経費	40,000	40,000	0	
②理事会経費	150,000	150,000	0	対面での会議1回
③評議員会経費	400,000	400,000	0	対面での会議1回
④役員推薦委員会経費	100,000	100,000	0	対面での会議1回
事務関連費	3,268,000	3,268,000	0	
①人件費	1,800,000	1,800,000	0	
②借上料等	850,000	850,000	0	
③通信運搬費	250,000	250,000	0	
④印刷費	250,000	250,000	0	
⑤その他事務費	118,000	118,000	0	※クラウド運営含む
予備費	772,000	742,000	-30,000	
基金繰入(コロナ禍後対策基金)	0	0	0	
合計	10,430,000	11,600,000	1,170,000	

- ・大会は川崎市現地開催 感染症対策(消毒用アルコールなど)は会場費で見込む  
動画撮影等はその他費用で見込む  
情報交換会は交流会・表彰式とし、飲食の提供が可能となることも想定する。  
業者委託は申込受付、入金、参加券発送、弁当受付、エクスカージョンとする。
- ・各会議は、企画部会のみ対面での会議は4回を想定し、他の部会等については対面での会議は1回と想定し、他はオンライン会議を取り入れる。
- ・実質収支見込額 -1,503,612 ※単年度では赤字である。
- a 実質収入見込額 9,354,388
- b 実質支出見込額 10,858,000